

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 雅美紀子

ソースコードID: S1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

ページが2"。
とあるが

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 雅美紀子

ソースコードID: S3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

Q.232 a. 違"01"
問題では (a) に"修正"
違"1"=意図的にある (b)?
Q.441 は 右側 (b)?"

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 森美紀子
ソースコードID: 54 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

~~再評価する~~
~~再評価~~
再評価する理由
判断が難しい。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 森美紀子
ソースコードID: 56 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 5 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 窪美紀子
ソースコードID: 55 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☒ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☐ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

~~55~~

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

判定順序: 6 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 窪美紀子
ソースコードID: 52 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☐ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☐ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

Test Suiteの52はout
再利用の
単体化して登録?

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 大場 光明

ソースコードID: S4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

36-(93)行は 1行に問題がある。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 大場 光明

ソースコードID: S5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

(d) でもいいから来ない

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 大場 光明
ソースコードID: S6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

わたしのデータクラス

XEvent を extends した クラスは

みんなこんな感じなんじゃ...

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 大場 光明
ソースコードID: S7 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

インテントのおおひきほひ

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

(a) は例えば バグを多んだコードを捨てて
新しいもののみ入れるとか?

ページの違いは重要?

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 大場 文男
ソースコードID: S2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 大場 文男
ソースコードID: S3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

232行目 while と for
条件にやや違い
440行目 初期値に違い

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

440行目 右のコードはバグ入り

232行目 左のコードで扱った部分に
問題がなければ
右のコードのみ残すべき

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 西田 隆三

ソースコードID: JS1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

バリエーションが豊富だけ

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 西田 隆三

ソースコードID: JS2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 西田 結衣

ソースコードID: 53 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

~~判定理由~~

ほぼいいもほとんど一致していい

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

場合によつては (a) も可、
差分の意味が一緒なら

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 西田 結衣

ソースコードID: 54 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

量的にもまとめる必要はないと判断。
なしなら (d) でもいいかもしれない

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 西田 隆司
ソースコードID: 55 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

(c)か(d) で迷ったが、

提示はあ、たちがいいと思った。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 56 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 西田 隆司
ソースコードID: 56 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: S2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

テスト内容に関連がない

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: S1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

コードが同一な事12気付いていなかったため。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: 56 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: 55 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

特殊例としてリンクがあってもよい

判定順序: 5 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: S4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☒ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☐ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

1つにまとめたり, リンクもほぼどの共通点もない.

リンクがなくして

IUndoContext 経由でたどられる.

判定順序: 6 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 早瀬
ソースコードID: S3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☐ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☐ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

コードにはほとんど差異がないため

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

441行目で右にだけバグがあるから.

(ただし, 232行目の差によって, ふるまいの変更がないならば)